

③ インフラ老朽化に伴う戦略的な維持管理・更新の推進

● インフラを守る

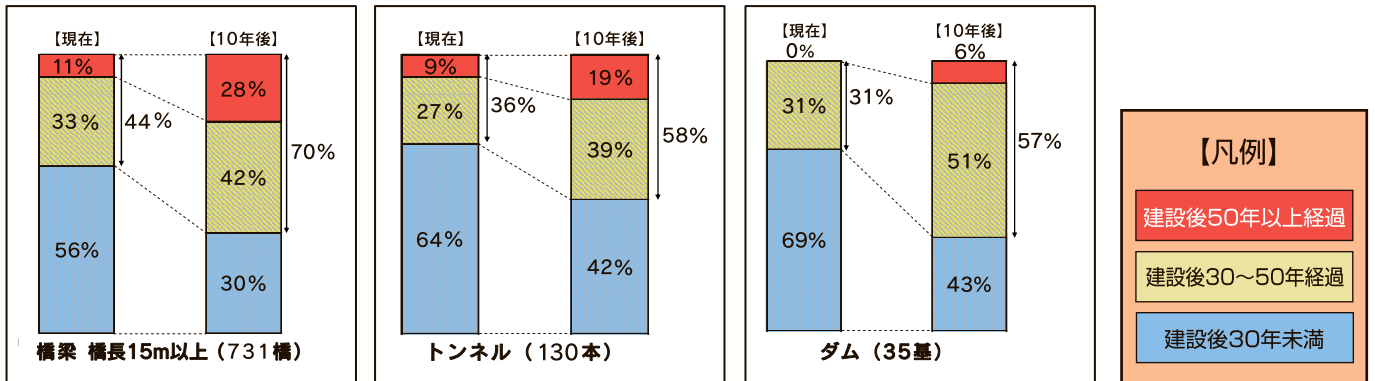
1 維持管理計画

問合せ先 建設企画課

定期点検で的確な保全措置を行う「予防保全的手法」を導入した維持管理計画に基づき、橋梁やトンネルなどのインフラの長寿命化を図り、次の世代に引き継ぎます。

これまでに整備した大量の公共土木施設等のストックも時代とともに老朽化し、維持・更新費が増大していくことが確実な見通しであります。限られた財源の中で、いかに本来の機能を維持し、長期に活用していくことが重要な課題となっています。

橋梁・トンネル・ダムに関する「現在」と「10年後」の建設経過年の比較



長崎県では、不具合が生じてからの補修ではなく、「**予防保全的手法**」を導入した効率的かつ計画的な維持補修を行うための維持管理計画を策定し、施設の延命化とライフサイクルコストの縮減を図り、次世代に社会資本を引き継ぎます。



橋梁の定期点検状況

「長崎県の維持管理計画」策定状況

| 対象施設 | 施設数量 (H27.4月現在) | 計画策定年度 |
|-----------|-------------------------|-------------|
| 橋梁 | 2,112橋 | H19 (H26改訂) |
| 道路斜面等 | 2,543箇所 | H20 (H26改訂) |
| 舗装 | 2,450km | H20 (H26改訂) |
| トンネル | 130本 L=51.2km | H22 (H26改訂) |
| 鋼構造物 | 218施設 | H21 |
| コンクリート構造物 | 2,200箇所 | H23 |
| 海岸 | 382km | H25 |
| 護岸・堤防・水門 | 376河川1,145km 水門等97施設 | H22 |
| ダム | 35基 | H24 |
| 砂防関連施設 | 砂防712箇所 | H23 |
| | 急傾斜875箇所 | |
| | 地すべり121箇所 | |
| 公園 | 5公園 | H25 |
| 公営住宅 | 511棟 | H23 |
| 空港土木施設 | 5空港 | H26 |

「予防保全的手法」とは？

定期点検で的確な保全措置を行うことにより、故障等の発生を未然に防止すること。この予防保全の実施により、効率的かつ経済的なインフラの長寿命化が可能となる。

2 トンネルの維持管理

問合せ先 道路維持課

長崎県が管理するトンネル130本について、平成27年3月に改訂した「長崎県トンネル維持管理計画」により、効率的な維持管理・補修工事を行い、トンネルの長寿命化と維持管理コストの平準化・最小化を目指します。

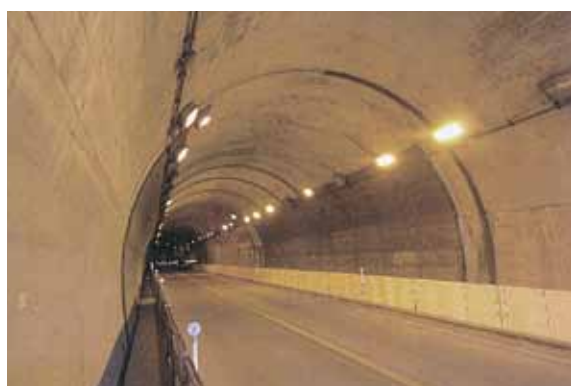


トンネル内施設の点検状況

長崎県においては、「トンネル維持管理計画」に基づき、県管理トンネル130本のうち、補修が必要と判断されたトンネルについて平成31年度までに対策を完了します。

また、法定化された定期点検により、トンネルの状態を的確に把握し、適切な維持管理を行います。

〈個別事業の紹介〉 一般国道202号長崎市京泊(京泊トンネル)



コスト削減のために、照明のLED化を行いました。

3 橋梁の維持管理

問合せ先 道路維持課

長崎県が管理する2m以上の橋梁2,115橋について、平成27年3月に改訂した「長崎県橋梁長寿命化修繕計画」により、効率的な維持管理・補修工事を行い、橋梁の長寿命化と維持管理コストの平準化・最小化を目指します。



長崎県においては、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、補修及び耐震化が必要な218橋を平成36年度までに完了します。

また、法定化された定期点検により、橋梁の状態を的確に把握し、適切な維持管理を行います。

〈個別事業の紹介〉 一般国道202号長崎市赤首町 四谷河内橋



補修前



橋を長持ちさせるため塗装を塗替えました。

補修後